

## 事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共用施設 （交通施設：市道緑の郷4号線外道路改良舗装）整備事業						
補助事業者名	北広島市長						
実施場所	北広島市大曲並木3丁目						
補助事業の成果の目標	当該路線は、地域住民が利用する生活道路として使用されているが、簡易舗装道路のため、路面の亀裂及び陥没による破損等が著しい状況にある。 このため、本路線を改良舗装することにより、生活環境の改善を図る。 このことにより、緊急車両のスムーズな通行が可能となり、災害に強い町づくりにも寄与する。						
補助事業の内容	全 体：実施設計 一式、改良舗装工事 L=226.01m W=4.0m 本年度：改良舗装工事 L=148.41m W=4.0m						
補助事業の始期及び終期	全 体：平成30年度～令和2年度 本年度：令和2年7月～令和2年11月						
事業費及び交付金額		令和元年度 まで	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円 21,080,200	円 30,043,200	円	円	円	円 51,123,400
	交付金額	円 16,700,000	円 23,500,000	円	円	円	円 40,200,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	工事実施により、円滑な交通を阻害する原因である亀裂や陥没等が除去され、近隣住民の生活環境及び地域の生活基盤の向上が図られた。 沿線住民への聞き取りでは、道路の亀裂や陥没、水たまりが除去され安全で快適な通行ができるようになったなどといった事業への評価を得た。 また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を工事案内文に記載するとともに市のHPへ掲載し、周知を図った。						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も道路状況を確認し、地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共施設（教育文化施設：大曲小学校放送設備）整備事業						
補助事業者名	北広島市長						
実施場所	北広島市立大曲小学校（北広島市大曲柏葉2丁目14番地6）						
補助事業の成果の目標	<p>大曲小学校の放送設備は、平成18年度に更新して以降、14年が経過した状況のなか、当時整備したアナログ方式の映像・音声機器により、日常の校内放送をはじめ、保護者等が出席する学校行事等に活用している状況である。</p> <p>本市では、文部科学省が策定した「小学校施設整備指針」に基づき、学校教育を進める上での視聴覚教育メディア、教材・教具等の整備充実を図り、視聴覚機器や放送設備を活用した効率的で教育効果の高い授業の実践に取り組んでいるところであり、市内小中学校の放送設備の計画的な更新を進めることとしている。</p> <p>このことから、本事業の実施により、映像・音声のデジタル化をはじめ、放送室を基盤とした施設・設備全体の高機能化を実施することで、教育環境の改善・充実を図る。</p>						
補助事業の内容	<p>全体：学校放送設備一式（市内14校）</p> <p>本年度：学校放送設備一式（大曲小学校）</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全体：平成27年度～令和10年度</p> <p>本年度：令和2年10月～令和3年2月</p>						
事業費及び交付金額		令和元年度 まで	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 以降予定	計
	事業費	円 48,854,000	円 9,735,000	円 9,800,000	円 9,800,000	円 60,587,000	円 138,776,000
	交付金額	円 46,328,000	円 9,335,000	円 8,400,000	円 8,400,000	円 38,365,000	円 110,828,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業に関し、放送室管理担当教諭や児童に聞き取りを行なったところ、「映像の品質向上により日常の校内放送等が視聴しやすくなった」、「映像系の操作が簡単（タッチパネル）になり分かりやすくなった」、「ハイビジョン中継放送ユニットの導入により、密を回避した行事や式典の運営が可能になった」などの意見があり、同校における視聴覚教育の実践に大きく寄与したものと評価できる。</p> <p>また、AV調整卓に「令和2年度 防衛省特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」により導入した旨を表示するとともに、市教委ホームページ及び学校だよりへの掲載を通して、市民や保護者への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	各小中学校放送設備の状況を見ながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連特定事業（防災に関する事業：防災資機材等）						
補助事業者名	北広島市長						
実施場所	北広島市防災センター（北広島市共栄586番地）						
補助事業の成果の目標	本市においては、災害への対処や災害時の避難場所等における市民生活の安定を図るため、防災備蓄品整備計画において防災資機材や備蓄食料品等の生活関連物資の目標数量を定め、計画的に整備を進めているところであり、引き続き本事業を実施することにより、災害対策の充実を図る。						
補助事業の内容	全体：災害用備蓄品一式 本年度：災害用備蓄品 (食料品) (3,372食) (毛布) (120枚) (発電機) (3台) (照明セット) (3台)						
補助事業の始期及び終期	全体：平成28年度～令和7年度 本年度：令和3年1月～令和3年3月						
事業費及び交付金額		令和元年度 まで	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 以降予定	計
	事業費	円 9,631,929	円 2,471,701	円 2,302,203	円 2,302,203	円 4,904,059	円 21,612,095
	交付金額	円 9,000,000	円 2,400,000	円 1,840,000	円 1,840,000	円 3,900,000	円 18,980,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	災害時に必要な防災備蓄品等の整備を、令和2年度の本事業実施により、食料品は整備計画の97.1%、毛布は96.9%、発電機は76.7%、照明セットは76.7%を達成し、災害対策の更なる充実が図られた。 また、納品した防災資機材や備蓄食料品等に「令和2年度 防衛省特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」により導入した旨を表示するとともに、市ホームページに掲載し、市民への周知を図った。						
事業の改善措置及び今後の対応	防災備蓄品整備計画に基づき、数値目標を達成できるよう今後も計画的に整備を進めていく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						